

粟田大燈呂プロジェクト

— 180年の歴史を復活させた祭の担い手に！ —

京都東山にある粟田神社。千年の歴史を持つ粟田祭はこの社最大の祭礼行事です。粟田大燈呂は「燈籠を灯して神輿に先行すること、数百、様々な創り物があり、衆人の目を驚かす。見物人おびただしくあり」「大燈呂(大きな燈籠の創り物)有り、二間方大略あり」とこの神事の記録(永禄10年)があり、ねぶたの原型とも推論されています。天保3年以前に途絶えたといわれるこの「夜渡り神事」を、180年ぶりにアートで復活させ今回で16年目。単なる制作だけではなく、神社や周辺地域の歴史・伝承等を調査、京都の歴史・芸術・文化を掘り下げ、そこから見えてくる日本人の感性を捉えなおし、モノづくりとはどういう事なのかを考察します。京都の、日本の祭りを再発見し、モノづくりにおける「モノがたり」が如何に必要であるかを経験から探り、より一歩進んだグループワークを体験します。



応募締切 在学生(新2年生~4年生)3月24日(金)13:00まで

新1年生

4月7日(金)13:00まで

- 単位認定 あり 前期2単位/後期2単位
- 定員 25~30名程度
- 履修対象 全学科・全学年
- 活動日 木曜日5・6限
(制作時は下記スケジュールに併せて変動)
- 担当教員 森岡厚次(芸術教養センター)、山田純(非常勤講師)
- プロジェクトの特徴(経験できること、身に付く力)
 - グループでの「からくり仕掛けの巨大造形物」の制作、ものづくりの楽しさとチームワーク力が身に付く。
 - アートで地域を活性化させる実例を学べる。
 - 京都の祭りに参加し、地域振興や歴史についての知識を深めることができる。
- スケジュール(概要) *コロナウィルスの影響などにより予定が変更になることがあります。

日時	内容
3月24(金) 13:00	在学生募集締切
3月27(月)17:00~ 対面で実施	在学生/メンバー選考面談→3末ごろ結果発表予定
4月7(金)13:00	新一年生募集締切
4月10(月)17:00~ 対面で実施	新一年生/メンバー選考面談→4/12ごろ結果発表予定
4月中旬	キックオフミーティング
5月中旬	粟田地域に関するレクチャー、デザイン企画
6月	プレゼンテーション
6月~7月	図面・模型による大燈呂制作
8月~	大燈呂制作
10月	納品・展示運営、粟田祭「夜渡り神事」巡行

□ 応募方法

下記リンク、もしくはQRコードのリンク先の応募フォームからエントリーをしてください。

※応募者多数の場合はエントリーシートの内容もふまえ担当教員と面談し、メンバーを決定します。

【応募フォーム】

<https://docs.google.com/forms/d/1-GLN3eeCRLKKCe8m5ja-V3O2ZmJ8QO7rtZhAAMKf0wo/edit>



□ 問合せ先(応募先ではありません): 芸術教養センター(プロジェクト担当)project@office.kyoto-art.ac.jp